

イスラム教国パキスタンに根を下ろしたマンミンの働き
2000年イ・ジェロク牧師招へいパキスタン連合大聖会以降、持続的に福音を伝えているマンミン。支教会のテジョン万民教会担任キル・テシク牧師が今年3月に導いたパキスタン宣教レポート。

答えの神
神は、私たちが荒野のようなこの世で勝利して、よりすばらしい天国に攻めて入ることを願っておられる。それでは、どうすれば祈りに答えられて、豊かな祝福をいただくことができるだろうか？

私たちの救い主イエス様の御足の跡を追って
III.ガリラヤ湖
聖地巡礼シリーズの三回目。今回はイエス様が公生涯のほとんどを過ごされたガリラヤ湖周辺を歩く。

タイの魂たちに伝えられた神の大いなる愛
今年3月にあったタイ宣教。牧会者セミナーとハンカチ集会、王立陸軍師団と少年院での集会、国王誕生日記念行事などを写真で紹介する。

万民ニュース

第114号 2012. 4. 22.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7042

www.manmin.org/Japanese

イスラム教国パキスタンに根を下ろしたマンミンの働き イ・ジェロク牧師、パキスタン総会長および教団代表者協議会国際理事長に推戴



今回のパキスタン宣教では、神の力の込められたハンカチを通して驚くべきいやしのみわざが現れ、数えきれない人々が神の生きておられることを認め、イエス・キリストを受け入れるようになり、また霊的なメッセージで牧会者たちが新たにされた。写真は約1万人が集まったいのちの水教会ハンカチ集会(ラホール市FGA運動場①)、ラホール地域ハンカチ集会で説教中のキル・テシク牧師(左②)と15年間の頭痛がいやされて証しているタリク・キル聖徒(③)、マンミンの協力教会に加入した牧会者たち(④)

イスラム共和国パキスタンでも聖潔の福音の力は大きかった。

2012年3月12日から30日まで、キル・テシク牧師(テジョン万民教会担任)を講師にパキスタン宣教が行われた。講師キル牧師はラホール、シアールコート、ファイサラバードなど7都市を巡回し、牧会者セミナー7回、ハンカチ集会(使徒19:11-12)10回を導いた。

今回の宣教はシアールコート地域チャーチ・オブ・パキスタン教団総会長とパキスタン・メソジスト教団総会長の依頼で実現し

た。警察に護衛されて成功のうちに終えた牧会者セミナーとハンカチ集会の結果、56教会がマンミンの支・協力教会に、88教会が所属するメソジスト教団が協力教団になるなど驚くべきみわざが起きた。特にパキスタンの80余りの教団総会長と代表者で構成された「教団総会長および代表者協議会」では、本教会の堂会長イ・ジェロク牧師を「国際理事長」に推戴する異例の出来事があった。同協議会総会長ユセフ・ソヘイル牧師は「イ・ジェロク

牧師の霊的な指導でパキスタンの主のしもべと聖徒たちがさらに霊的な成長を遂げて祝福されるため」と趣旨を説明した。

イスラム教国パキスタンでこのような実が結ばれるまでは、すべての人が救われて、真理を知ようになるのを望んでおられる神の摂理があった。堂会長イ・ジェロク牧師は「2000年パキスタン連合大聖会」でイエス・キリストだけが人類のまことの救い主であることを宣べ伝え、多くの回心のみわざが起きた。この聖会はイスラ

ム教圏のキリスト教史上前例のない超教派大規模集会として記録された。これ以降、パキスタンで持続的に牧会者セミナーおよびハンカチ集会が開かれたが、キル牧師はパキスタンを13回訪問し、11都市でセミナーと集会を導いた。

合せてGCN(世界キリスト教放送ネットワーク)放送とイ・ジェロク牧師の信仰書、ウルドゥー語の万民ニュース、MIS(マンミン国際神学校)セミナーなど、多様な方法で活発に宣教が進められてい

る。その中で聖潔の福音と神の力あるわざを伝えているGCN放送の番組は、パキスタンの衛星放送、イサクテレビ(社長:アンワ・パジャル牧師)とこれとつながる253のケーブル放送を通して73都市に流されている。これで多くのイスラム教徒が改宗することはもちろん、近隣国家にも福音が広がっている。

この地上のすべての魂を救おうと、今この瞬間も休まず働いておられる愛の神に、すべての感謝と栄光をお帰しする。

答えの神

「…しかし神は、上の雲に命じて天の戸を開き、食べ物としてマナを、彼らの上に降らせ、天の穀物を彼らに与えられた。それで人々は御使いのパンを食べた。神は飽きるほど食物を送られた。…そこで彼らは食べ、十分に満ち足りた。こうして彼らの欲望を、かなえてくださった。」(詩篇78:12-29)



堂会長イ・ジェロク牧師

神は愛する子どもたちを炎のような御目で守られて、求めるものは何でも答えてくださいます。〈マタイ7:7〉に「求めなさい。そうすれば与えられます。捜しなさい。そうすれば見つかります。たたきなさい。そうすれば開かれます。」とあります。ですが、求めるからといって、何が何でも答えられるのではなく、神の子どもとしてただ神のみこころのとおり求めて、みことばどおり完全に従う時でこそ答えられます。

1. 御手を差し伸べて答えられる神

イスラエルの民は神が選ばれた民族です。彼らは神の摂理にあってエジプトで四百年間、奴隷として過ごさなければなりません。エジプトの人々がどれほど虐待して労役させたのか、民の労役の叫びがいに神に届きました(出エジプト2:23)。神はモーセを指導者として彼らをエジプトから連れ出し、乳と蜜の流れるカナンの地へ導かれます。エジプトから出る過程で、神はイスラエルの民の目の前で、さまざまな不思議としるしを施してくださいました。昼は雲の柱、夜は火の柱で導き、岩から水を出して飲ませ、食べる物が無い時は、天の戸を開き「マナ」という天の糧を彼らに与えられました。イスラエルの民がエジプトから出て、カナンの地へ行く旅程は、私たちの信仰生活とも密接な関係があります。それは、私たちがこの世の罪の中を歩んでいた生き方から抜け出て天国に入るまでの、この地上での信仰生活を意味しています。神は、私たちが荒野のようなこの世で勝利して、よりすばらしい天国を攻めて入ることを願っておられます。それで、イスラエルの民に働かれたように、私たちの人生の中で御手を差し伸べてその道を導いてくださいます。私たちが適度に信仰生活をして安住するのではなく、熱心に求めて、捜して、たたき、賢くまめな子どもになることを願われるのです。それでこそ神が与えられる

豊かな祝福をいただくことができるからです。

どこの親が子どもたちが貧しくて、病気がちで、苦しむことを願うでしょうか。悪い親であっても、自分の子に良いものを与えたいと思います。神は親よりもっと私たちに良いものを与えることを願っておられます。それで、聖書のあちこちに「求める者に答える」と約束されたのです。

〈ヨハネ15:16〉には「…わたしがあなたがたを選び、あなたがたを任命したのです。それは、あなたがたが行って実を結び、そのあなたがたの実が残るためであり、また、あなたがたがわたしの名によって父に求めるものは何でも、父があなたがたにお与えになるためです。」とあります。しかし、誰にでも祝福して問題を解決して下さるわけではありません。神は必ず答えられるほどの心や行いがあったとき、働いてくださいます。聖書には、神に喜ばれて多くの答えと祝福をいただいた昔の信仰の人々が出てきます。彼らの信仰によって皆さん自身を詳しく照らしてみますように。

2. 神の答えはどんな人に臨むのか

1)どんな状況でも移り変わる事のない信仰を所有した人

アブラハムは、神が死んだ者もよみがえらせることのできる全知全能の方だということを信じたので、ひとり子イサクを全焼のいけにえとしてさげよという命令にも従いました。このような信仰があったので、神はアブラハムを信仰の父とされ、子ども、健康、富と名誉など、すべての祝福をお与えになりました。ところが、多くの人が自分の思いに合わなかったり、自分にとって損になりそうだったら、疑って聞き従わないのです。自分の思いどおりにならなければ、恨んでつぶやき、すぐに気を落として絶望してしまいます。これは神を完全に信じられないからです。〈民数記23:19〉に「神は人間ではなく、偽りを言うことがない。人の子ではなく、悔いることがない。神は言われたことを、なさないだろうか。約束されたことを成し遂げられないだろうか。」とあります。アブラハムのように、どんな状況に置かれても移り変わる事のない信仰を所有すれば、神に答えられます。

2)切なる心で火のように祈る人

預言者エリヤは、答えられるために地にひざまずいて、自分の顔をひざの間にうずめるほど祈りました(第一列王18:42)。そのような切なる祈りを通して、三年半の間一滴の雨も降らなかった地に、大雨が降りました。

3)神を恐れかしこみ、施しをなし、いつも祈りをし

いる人

コルネリオは異邦人だったが、敬虔な人で、神を恐れかしこみ、ユダヤの人々に多くの施しをなし、いつも神に祈りをしていたので、神は彼のことを覚えて御手を差し伸べてくださいました。使徒ペテロをコルネリオの家に遣わして、彼とともにいた親族や親しい友人たちまでも、みな聖霊を受けて救われるように祝福されたのです(使徒10章)。

4)大胆に信仰によって進む人

ダビデは四十日間、神とイスラエルをなぶったペリシテ人の代表戦士ゴリヤテを、石投げと一つの石で一気に倒しました(第一サムエル17:32-49)。それを見てペリシテ軍は逃げ、イスラエルは大勝利をおさめることができました。いくつかの羊飼いにすぎなかったダビデでしたが、神を信頼する信仰があったので、巨人ゴリヤテの前で恐れず大胆に進みました。

ひょっとして皆さんの前に山のような大きい問題があるでしょうか? どうい不可能なことがあるでしょうか? ダビデのように神を信頼して、大胆に信仰によって進んでいきますように。

3. 神をすみやかに見つける人々の心

マリヤはヨセフの妻と決まっていた。ところが、ある日、マリヤが身重になったことがわかりました。ヨセフにとって、自分とはまだいっしょにならなかったのに身重になったとは、青天の霹靂(へきれき)のような出来事でした。律法によると、姦淫した女は石で打ち殺すことになっていました。しかし、ヨセフは愛する人がひどい目に遭うことを願わなかったのです。それで、彼女をさらし者にはしたくなかったので、内密に

去らせようと決めました。

ヨセフはこのように優しく正しい心があったので、主の使いから「ダビデの子ヨセフ。恐れないうあなたにあなたの妻マリヤを迎えなさい。その胎に宿っているものは聖霊によるのです。」という言葉聞くことができました(マタイ1:20)。

〈ルカ1章〉に書いてあるエリサベツやザカリヤも同じです。〈ルカ1:6〉を見ると「ふたりとも、神の御前に正しく、主のすべての戒めと定めを落度なく踏み行っていた。」とあります。神の御前に罪を犯さないで、みことばどおり聞き従って、神に喜ばれていました。ところが、彼らには子がなく、ふたりとももう年をとっていました。神は彼らに大きなプレゼントを下さいます。バプテスマのヨハネを子として与えてくださったのです。〈第一サムエル1章〉には、子どもが産めなくて苦しんでいるハンナという女が出てきます。彼女は神に切に祈り、男の子を授けてくだされば、その子を神におさげしますと誓ったのです。願いがかなえられてサムエルを産んだハンナは、その子が乳離れると、祭司長エリのところに連れて行き、神のしもべとしてさげました。普通の人なら、やっと得た子どもなので、神に約束したことを破ったかもしれません。しかし、ハンナは誓願を完全に守りました。その後、神はハンナに三人の息子と二人の娘を下され、サムエルはイスラエルの大預言者になりました。愛する聖徒の皆さん、このようにすばらしい神、おできにならないことのない神を見つけさえすれば、すべての問題が解決されて、心の願いに答えられます。したがって、神を恐れかしこみ、善を行って、移り変わる事のない信仰を所有し、求めるものは何でも神からいただくことができますように、主の御名によって祝福して祈ります。

日本支教会5月スケジュール

5月6日(日)	献堂8周年記念礼拝	松本万民教会
5月12日(土)	権能いやし聖会	別府万民教会(講師:加藤勲牧師)
5月23日(水)	伝道集会	大阪万民教会(講師:金マルコ牧師)
5月26日(土)	癒しの集会	名古屋万民教会(講師:時國みや子牧師)
5月26日(土)	リバイバル癒し聖会	舞鶴万民教会(講師:金マルコ牧師)
5月27日(日)	権能いやし聖会	東京万民教会(講師:崔ビョンラン牧師)
5月30日(水)	権能いやし聖会	飯田万民教会(講師:柳スズキ牧師)
5月30日(水)	権能いやし聖会	松本万民教会(講師:伊藤正明牧師)

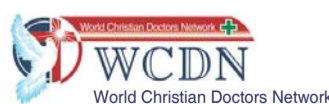


Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7042, 7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: ksy7042@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcntv.org
e-mail: webmaster@gcntv.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

Japanese

万民 ニュース

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市クロ区ク3ドン235-3
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048

私たちの救い主イエス様の御足の跡を追って

I.ベツレヘム II.エジプト・ナザレ III.ガリラヤ湖 IV.エルサレム

1982年の教会開拓の時から、イ・ジェロク牧師はイスラエルを目ざめさせるために祈りで備えてきた。2004年に最後の聖地巡礼をしながら具体的に祈ってついに2007年7月23日から2009年9月7日まで、イスラエル全域を回りながら3年間の宣教旅行を実行した。その最終日の二日間、「神は偉大なり」というテーマでイ・ジェロク牧師招へいイスラエル連合聖会が開催された。

歴史的な聖会から今年で3年。私たちの救い主であるイエス様の御足の跡を追ってみる。

イエス様の息吹が感じられるガリラヤ湖

エルサレムから約70km北にあるガリラヤ湖は全国に水を供給するイスラエルの大切な水源である。ヘルモン山の南麓パニアスに源を発した地下水は、南に流れてガリラヤ湖を形成し、さらにヨルダン川になる。ガリラヤ湖は長さが21kmに達するほど広いので、「ガリラヤの海」とも呼ぶ。

この湖は古代イスラエル人が楽しんでひいた堅琴のような形をしている。小さいハーブのようなこの楽器をヘブライ語で「キノル」と呼ぶ。湖の形が「キノル」と似ているので、旧約時代には「キネレテの海(湖)」(民数記34:11;ヨシュア記13:27)、新約時代には「ゲネサレ湖」(ルカ5:1)と言った。また、西暦17年ヘロデ大王の息子ヘロデ・アンティパスがガリラヤ地方にティベリアスという大きい都市を建設した。新約聖書に「ガリラヤ湖」「テベリヤの湖」(ヨハネ6:1,21:1)などいろいろな名前で登場するのはこのためである。ガリラヤ湖は森が茂った丘と肥沃な平野で形成されたガリラヤ地域にあって、イエス様の公生涯のうち初期の働きの中心地でもある。四福音書に記されているとおり、イエス様はガリラヤ湖畔で弟子たちを召され、福音を伝えて数多くの不思議としるしを施された。暴風がよく起こるガリラヤ湖を往来されたイエス様は風と波を静め、水の上を歩いたりもされた。



ガリラヤ湖でイエス様当時の木の船を再現した船に乗った聖地巡礼チーム

山上の垂訓(八つの幸い)教会、ペテロ首位権教会、パンと魚の奇跡教会

山上の垂訓教会はイエス様が八つの幸いについて説教されたことを記念して建てた教会だ。マタイの福音書5-7章とルカ6章に登場する場所が、若干の差はあるが、ガリラヤ湖畔の丘という点では一致する。この教会の屋根は八種類の幸いを象徴し、八角形の構造になっている。聖殿内部の八つのガラス窓には、ラテン語で八つの幸いの内容が記されている。

ペテロ首位権教会は、十字架につけられたイエス様がよみがえった後、ペテロに再び現れたとき、地上の権限である首位権を任せたと伝えられた場所に建てた教会だ(ヨハネ21:1-18)。教会の庭には、イエス様がペテロに語っておられる銅像がある。教会内部の床には大きい岩が置かれているが、これを「キリストの食卓」と言う。この岩でイエス様が魚を焼いて召し上がりながら、ペテロと話をされたと言われている。パンと魚の奇跡教会は、イエス様が寂しい所でパン五つと魚二匹で五千人を食べさせられた「五つのパンと二匹の魚の奇跡(マルコ6:38-44)」を記念して建てられた。魚とパンの形が床にモザイクで描かれていて、その前にある岩は、イエス様がパンと魚を置いて祝福された所だと伝えられている。



山上の垂訓教会



ペテロ首位権教会



パンと魚の奇跡教会

神のさばきにより廃虚になったカペナウム、ベツダイダ、コラジン

イエス様は公生涯の初期に、ガリラヤ湖の西北にあるカペナウムを根拠地として働かれた。それでカペナウムは「自分の町(マタイ9:1)」とも呼ばれた。ここにはローマ軍が駐留していたが、イエス様はここに務めていた百人隊長の信仰をほめられ、そのしるしの病気をいやして下さった(マタイ8:5-13;ルカ7:1-10)。カペナウムのシナゴグはガリラヤで最も大きい二階建てのユダヤ教の会堂で、1階は男性、2階は女性礼拝所と男女が分けられている。ここでイエス様は福音を伝えて多くのしるしを行われたが、カペナウムの人々は悔い改めなかった。それで、マタイの福音書11章で「カペナウム。どうしておまえが天に上げられることがありえよう。ハデスに落とされるのだ。おまえの中でなされた力あるわざが、もしもソドムでなされたのだったら、ソドムはきょうまで残っていたことだろう。しかし、そのソドムの地のほうが、おまえたちに言うが、さばきの日には、まだおまえよりは罰が軽いのだ。」と責められた。ガリラヤ湖の東側にあるベツダイダも、イエス様は五つのパンと二匹の魚の奇跡を施され(ルカ9:10)、目の見えない人をいやされた(マルコ8:22)。カペナウムの北側にあるコラジンも、イエス様が福音を伝えていろいろな奇跡を行われたのに、信じないので「ああコラジン。ああベツサイダ。」と嘆かれ、ベツサイダとともに責められた(マタイ11:20-24;ルカ10:13-15)。神のさばきによってカペナウム、ベツダイダ、コラジンはみな廃虚になったが、イスラエルに向けられた神の愛はやまなかった。ついに福音宣教が禁止されているイスラエルの地にも大胆にイエス・キリストを宣べ伝え、炎のような聖霊のみわざを現すようになったのである。



聖書には、人につまづきを与えるなら、石臼を首にゆわえつけられて、海に投げ込まれたほうがましだと記されている(ルカ17:2)。



カペナウムのシナゴグ



ベツダイダ



コラジン遺跡



講師イ・ソンチル牧師(左)とタイ語通訳者イ・ジェウォン宣教師

タイの魂たちに伝えられた神の大いなる愛

すべての人が救われることを望んでおられる神の愛がタイでも大いに現れた。タイ宣教チーム(講師:イ・ソンチル牧師、公演:光の声重唱団)は今年3月9日から20日まで、11泊12日の日程中、様々な所を訪問して熱く福音を伝え、生きておられる神のみわざを知らせた。炎のような聖霊のみわざでともにおられた父なる神に感謝と栄光をお帰しする。

CRUラジオ放送局訪問および北部地域牧会者セミナーとハンカチ集会

3月10日(土)

午前中は、チアンナイにあるCRUラジオ放送局を訪問、光の声重唱団の「アリアン」特別賛美に続き、イ・ソンチル牧師が「人の本分」という説教をした。午後4時には、チャイプラカン万民教会でタイ北部地域の約50教会から100人余りの牧会者を対象に「教会成長の秘訣」セミナーを開いた(写真1)。その後、約450人が参加して、教会の庭でハンカチ集会を開き、多くのいやしのみわざが現れた(写真2)。その結果、65の教会が協力教会に加入した。



チアンナイ万民教会創立1周年記念礼拝およびハンカチ集会

3月11日(日)

チアンナイ万民教会(担任イ・ジェウォン宣教師)創立1周年記念礼拝には、アメリカ、ブラジル、スペイン、ラオス、ミャンマーの5か国の人々とタイ国内5つの部族、警察関連の要人、現地の教会牧会者など300人余りが参加した(写真3、4)。礼拝後にあったハンカチ集会では、ラオスの牧会者が片耳の聴力を回復する神の力を体験して、支教会に加入した。



バンウペカ、バンカルナ少年院集会

3月13日(火)

午前のバンウペカ少年院集会には少年院長、全国少年院副局長、放送マスコミ協会会長、地域政党代表、更生委員など400人余りが参加し(写真5)、国営放送チャンネル7とラジオ放送局、新聞社が取材した。午後には700人余りが参加したバンカルナ少年院集会(写真6)があり、タイPBS TV衛星放送局が光の声重唱団の公演を取材した。



王立陸軍師団集会

3月15日(木)

約550人が参加した王立陸軍師団集会の時、講師イ・ソンチル牧師は昨年、堂会長イ・ジェロウ牧師と聖徒たちがタイの洪水被害復旧のために祈った動画と「神の力」DVDを見せた(写真7)。この日、陸軍副師団長は師団長の代わりに宣教チームに感謝状と国王の肖像画を手渡し(写真8)、タイの軍人への友情に感謝する気持ちを伝えた。



国王誕生日記念行事およびバンコク協力教会ハンカチ集会

3月17日(土)~18日(日)

宣教チームは、高級公務員たちが参加してバンコク市ディンデン区で開かれた国王の84歳の誕生日記念行事に招かれた。イ・ソンチル牧師の挨拶と公演があり、バンコク市長スクファンハン氏にイ・ジェロウ牧師の自叙伝『私の人生、私の信仰』を手渡した(写真9)。文化部、教育部などの政府官吏は宣教チームの美しい公演を見て、また招待したいと述べた。18日、最後の日程としてバンコクの協力教会でハンカチ集会があり、多くの人がいやされて神に栄光を帰した(写真10)。



日本支教会の連絡先

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

・イエス・キリスト飯田万民教会

〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>

・名古屋万民教会

〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

・イエス・キリスト山形万民教会

〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

・イエス・キリスト別府万民教会

〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会

〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>

・イエス・キリスト旭川万民教会

〒071-8144 北海道旭川市春光台4条3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

・イエス・キリスト東京田端万民教会

〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

・イエス・キリスト川崎万民教会

〒210-0818 神奈川県川崎市川崎区中瀬2丁目12-8
グリーンヴァレ 301号室
T) 044-287-7339

・イエス・キリスト松本万民教会

〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

・イエス・キリスト舞鶴万民教会

〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

・岡山万民教会

〒706-0002 岡山県玉野市築港1丁目7-26
T) 0867-72-7276

・イエス・キリスト銚田万民教会

〒311-2102 茨城県銚田市台濁沢1080-6
T) 0291-39-9177

・イエス・キリスト東京万民教会

(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

・イエス・キリスト京都万民教会

〒612-8154 京都市伏見区向島津田町128-1
とりまさビル3F
T) 075-632-8201

・イエス・キリスト沼津万民教会

〒410-0802 静岡県沼津市上土町6第一ビル2F
T) 055-952-6861